

平成 23 年度第 6 回（9 月）理事会 議事録

日 時： 平成 23 年 9 月 8 日（木）午後 6 時 30 分～8 時 45 分

会 場： 社団法人 大阪府臨床検査技師会事務所

出席者： 今井、運天、竹浦、吉本、高田、清水、荒木、田畑、井戸田、宮野、酒井
山田、栗本、山西、杉山、増田、栗本監事、事務（岩崎）

欠席者： 大垣、出野、山中監事

議 長： 今井

【 討議内容 】

・ 行動報告（8 月分）

別紙参照

・ 経過報告

1. 日臨技

- ・ 9 月 11 日に地区会長・都道府県会長合同会議が開催される予定である。
- ・ 11 月 12 日に臨時総会が開催される予定である。

2. 近臨技

- ・ 8 月 6 日に会長会議、理事会、新近臨技準備会が開催された。
- ・ 学術分野長説明会を 10 月 29 日 16：45～17：45 に、第 51 回近畿医学検査学会（滋賀）会場内で行う。
- ・ 近臨技解散式と新近臨技設立式を 11 月 26 日に、ホテル大阪東急インで開催する。
- ・ 近臨技名誉会員に京都府から湯浅氏、兵庫県から富永氏、大阪府から山内氏が選出され、決定した。
- ・ 近臨技会員を対象に近畿学会同時開催および日臨技臨時総会についてのアンケート調査を行うこととした。

3. 事務局

総務部 8 月 17 日（水）に部会を開催した。

- ・ 大臨技会費未納者への対応について検討した。
- ・ 大臨技会員に関わる規程について検討した。
- ・ 大臨技臨床検査技師会賠償責任保険の加入者証について検討した。
- ・ 6 月から 8 月に今年度会費を納入した約 300 名に対し、会員証を作成し発行する予定である。
- ・ 大臨技ニュース 8 月号を発行した。
- ・ 大臨技ホームページを更新した。

会計部 8 月 17 日（水）に部会を開催した。

- ・ 7 月度収支決算書を作成した。
- ・ 8 月分事務員給料の振込を行った。

渉外部 8 月 16 日（火）に部会を開催した。

- ・ 8 月 27 日（土）の第 36 回献血推進活動について打合せをした。

- ・ 第 2 回乳がん検診フォーラム（11 月 19 日開催、日臨技公益委託事業）について検討した。
- ・ 府民健康フォーラムについて打合せを行った。
- ・ 合同フォーラム第 2 回委員会（9 月 6 日大放技事務所にて開催予定）について打合せを行った。
- ・ 手話講演会について検討した。
12 月 3 日開催予定。会場：未定。講師：徳永京子先生。

4. 事業局

情報組織部 8 月 18 日に部会を開催した。

- ・ 多職種合同 ICT 研修会（12 月 10 日（土）13：30～16：50、大阪府病院年金会館にて開催予定）の内容について検討した。
テーマ：「ICT 活動の現状と未来～これからの感染制御について語ろう」
- ・ 第 28 回技師長会（2 月 25 日（土）15：00～17：00、関西医科大学附属滝井病院にて開催予定）の内容について検討した。
テーマ：「診療報酬改訂について」、「ISO15189 VS 病院機能評価」

地区事業部 8 月 18 日（木）に部会を開催した。

- ・ 健康展について検討した。
吹田市健康展：9 月 10 日（土）～11 日（日）
摂津市民健康まつり：11 月 13 日（日）
- ・ 大放技・大臨技会員交流会当日の会員登録等について検討した。
集合日時・場所：9 月 23 日（金）10：00・恩智駅
開催場所：信貴山のどか村
- ・ 8 月 25 日大放技事務所にて、会員交流会について両会で打ち合わせを行った。
当日の準備、雨天中止の場合の連絡方法などを話し合った。
現在、大臨技参加者が少ないので呼びかけをお願いした。

学術部 8 月 9 日（火）に部会を開催した。

- ・ 学術部講演会についての打合せを行った。

・他、報告

1. 公益法人移行の進捗状況（運天副会長）

8 月 31 日に、大阪府法務課より申請準備について指導を受けた。

定款第 4 条の事業について、下記アドバイスを受けた。

- ・ 法人目的の一部を変更する。
現定款で献血推進活動を公益事業に結びつけるのは無理があるので事業としては継続するが公益事業としては申請しない。
- ・ 手話講演会等について現定款のどの事業に該当するのかわかりにくい。
- ・ 府民フォーラムとマタニティカーニバルにおける当会の役割を明記する。
- ・ 定款の事業に「医療従事者を図る」の文言を入れる。
- ・ データ標準化事業については、分かりづらいのでフロー図を用いて説明する。
- ・ 各事業について会員・非会員の参加者数把握のため、各部長に参加者リストを提出してもらう。
会計基準について、下記指摘があった。
- ・ 大臨技の会計基準は、昭和 60 年の会計基準のままになっているので、従来の収支計算書を現在の損益ベースに置き換え、平成 20 年度の会計基準に修正する。

- ・ 基本財産の管理規程を作成する（会計運営規程含む）。
2. 日臨技及び近臨技関係報告（今井会長）
- ・ 8月27日（土）に新近臨技準備会議が開催され、日臨技の高田会長への要望事項および新近臨技定款について検討した。
 - ・ 8月28日（日）に富永会長が東京で高田会長と対談し、近臨技からの要望を提案した。
3. その他
- ・ 合同フォーラムについて資料に基づき説明があった。（清水理事）
 - テーマ：結核
 - 特別講演：永井 崇之氏
 - 教育後援：大放技は、別所右一氏・大臨技は、伏脇猛司氏に依頼する。
 - プログラム素案：
 - 後援申請：10月に申請する。大臨技が大阪市、大放技が大阪府に行く。
 - 広報：大阪市地下鉄案内、新聞社への情報提供、地域への配布
 - 今後の予定：11月1日に最終打合せをする。
 - ・ 乳がん検診フォーラムについてプログラム案に基づき説明があった。（清水理事）
 - 日時：11月19日（土）14：00～17：00
 - 場所：大阪府医師協同組合会館8階大ホール
 - 主催：大臨技、日臨技
 - 後援：日本臨床細胞学会大阪府支部細胞検査士会
 - ・ 第36回献血推進活動（8月27日（土）開催）について
 - 参加者は、難波グリーンガーデンと献血ルームを併せて、受付者数161名、採血者数127名であった。
 - 大阪医療技術専門学校の学生が17名の参加があり、要望のあった学生にボランティア証明書を発行をした。
 - ・ 平成23年度日臨技精度保証施設認証制度について昨年同様、日臨技より協力依頼書が届いた。
 - 申請要領については下記のとおりで、より多くの施設に参加の呼びかけを依頼した。
 - 都道府県申請受付：12月 1日～12月14日（必着）
 - 都道府県審査期間：12月15日～ 1月 8日
 - 日臨技申請受付期間：1月10日～ 1月20日
 - 日臨技審査日程：1月21日～ 2月 5日
 - 理事会審議，承認：平成24年3月中
 - 承認通知、認証料請求書発送：3月中
 - 認証書発送：4月上旬～中旬

議 題

1. 大臨技会計規程案について（荒木理事）
- ・ 会計運営規程案に沿って説明があった。
 - ・ 変更等意見に関しては来週までに、荒木理事に伝えることとした。
 - ・ 会計基準補足として会計規程が揃っていないものについては作成することとした。
 - ・ 提案された基本財産管理規程案について検討し、事務局一任とした。

会計士の柴氏とも内容について再度打合せをすることとする。

2. 大臨技講師費支払い基準について（運天副会長）

- ・ 大臨技の講師料支払い基準について検討した結果、現行の學術部同マニュアルに沿った内容とする事とした。
 - ・ 税金の扱いは、外部講師・会員とも外税で統一することとした。
- 以上、2項目を理事会承認とした。

3. 選挙管理委員会・役員推薦委員会について（今井会長）

- ・ 現在、大臨技には役員選任にあたり、選挙管理委員会および役員推薦委員会があるが、今後、公益社団法人移行に際して、現状どおりとするかどうかの選択を11月の理事会で決定することとした。
- ・ 日臨技では、「役員選出委員会」という名称の委員会のみで運営しているため、参考とすることとした。

4. 大臨技定款改正案について（運天副会長）

予め理事に提出した資料「大臨技定款変更の要点」に基づく改正箇所の要点と附則の説明があった。定款変更内容については承認されたため、大臨技ホームページの会員専用ページに臨時総会の議案資料として「新定款案・現定款比較」および「大臨技定款変更の要点」を掲載することとした。

5. 臨時総会について（吉本常務理事）

- ・ 臨時定期総会を10月13日（木）18:30から19:00に（理事会前）開催することについて承認された。
- ・ 議案については、第1号議案の定款変更案のみとする。
- ・ 委任状については、下記のとおりとする。
 - 委任する記入欄には、当日の出席者名を記入する。
 - 空白の場合は、会長 今井宣子に委任したものとみなす。
 - 返送は10月6日必着とする。
 - 会員数の3分の2以上を回収するため、地区会メーリングリストによる要請および各役員が分担して未提出会員がいる施設に直接電話で委任状提出を依頼することとした。
- ・ 臨時総会案内を大臨技ニュースとHPに掲載する。
- ・ 議案が1案であるため、議長は1名とし、小宮山恭弘氏（鉄道病院）にお願いすることとした。

6. 平成24年度からの会員区分について（吉本常務理事会）

- ・ 平成24年度からの会員区分資料に基づき説明があった。当会員区分に対応した大臨技行事における受付方法等について各部で検討し、11月理事会で提案してもらうこととした。

7. その他

- ・ 大阪府医師会より「第33回大阪の医療と福祉を考える公開討論会」の後援名義使用申請があり、承認された。
- ・ 大阪府地域医療推進協議会（10月29日開催）への大臨技からの出席者を申し込み締切日までに決めることとした。